

活用される救急電話相談#7119

大人2.67倍、子ども1.57倍

2018

子どもから始まり大人へと拡大した救急電話相談は、県議会公明党が提案し実現した大きな実績です。

昨年10月から救急電話相談が24時間受付になり、相談件数は大幅に増加。大人の相談が2.67倍、子どもの相談が1.57倍となっています。

電話の最も多い時間帯は午後7時から9時までの2時間。このため「電話が繋がらない」「何とかして」との苦情・要望が公明党県議に数多く寄せられています。

このため、2月定例会では石渡豊、萩原一寿県議が本会議と予算特別委員会で、つながりにくい『今』の状況の改善を強く迫りました。（文責：福永信之）